リテールマーケティング　消費者・販売士・小売店を連携する

販売士・ふくおか

通巻第 60 号
令和 4 年 2 月 25 日発行
福岡販売士協会

九州の販売士のネットワーク　福岡本部・宮崎支部・大分支部・熊本支部・佐賀支部・沖縄支部

福岡販売士協会 20 周年
記念特集号

目次

令和 4 年度　協会設立 21 年目に向けて 2
福岡販売士協会 20 年のあゆみ 3
福岡販売士協会 20 周年に寄せて　－多様性は創造する－ 10
福岡販売士協会 20 周年　－役員からのメッセージ－ 11
オイスカ収穫祭　出店活動報告 13
役員の投稿記事「新型コロナ感染症対応における 1 年の軌跡」 14
新入会員のご紹介 ..... 16～18
■お知らせ■年次総会のご案内 18
会員の趣味コーナー「2021 年　クリスマスイルミネーション」 19
福岡販売士協会・現況報告 20

参加型　連動企画　原稿募集！！

販売士としての課題意識からテーマを絞って、A4 用紙 1 枚でお送りください！会員のみなさまや所属している企業の PR 記事でも OK です。連絡先の記載も歓迎します。協会活動を盛り上げていくためのご意見もお待ちしております！

福岡販売士協会のホームページに活動の詳細が随時更新されています。是非定期的にご覧頂きご活用ください。
福岡販売士協会
http://www.farmmc.jp/

令和４年度　協会設立 21 年目に向けて

会長　２級販売士　岡野卓也

みなさん、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、一昨年の 1 月から始まった新型コロナウィルスの感染拡大も、丸 2 年経過して今は新型のオミクロン株による感染拡大の中で令和 4 年を迎えましたがお元気にお過ごしでしょうか？

福岡販売士協会も昨年 4 月の年次総会にて新体制となり、設立 20 年を迎える記念すべき年でしたが、コロナ禍で協会の行事は満足に遂行できませんでした。

昨年の活動状況を下記の通りご報告申し上げます。

① スローガンを「GO! GO!福岡販売士協会」に決定致しました。
② 毎月リモート（ZOOM）による役員会を実施致しました。（HP 参照）
③ 会員募集チラシデザインの一新。QR コードから入会申込ができるようになりました。
④ 会員の名刺デザインを一新。スローガンと入会申込可能な QR コードを記載。
⑤ 10/16 ふくや明太子工場見学会を実施。特別ゲストで日本経済大学の学生も含め 23 名参加。
⑥ 11/13 オイスカ収穫祭に協会として出店。チラシ配布とからすみ販売を行いました。
⑦ 12/7 には拡大役員会を八仙閣にて、高見准教授にも参加頂き、当協会へ新規入会頂きました。

以上が昨年の活動状況です。

その結果、新規に 6 名の入会申込を頂き、1 社の賛助会員が加わりました。

来期は協会設立 21 年目となりますが、来期は**「繋がろう福岡販売士協会」**をスローガンに新たに活動計画を進めたいと考えております。**“Let’s connect farmmc”** です。

次世代に向けて繋げていけるような福岡販売士協会を目指します。具体的には次のような行動計画を検討しております。

- WEB 連絡網の構築（通信費のコストダウンといつでも情報交換できる環境整備）
  今日現在 36 名から名刺の注文を頂きましたが、残り 40 名の方は至急ご注文下さい。
  頂いたデータを基に連絡網を構築致します。
- 各委員会の活動計画の立案（役員の業務分担による協会運営）
  次の会報発行、研修会、見学会等担当役員が中心となって計画の立案遂行をお願いします。
- 新規会員の募集（次世代に向けた若い世代の組織化）
  2 級、3 級の会員も新たに募集し先輩販売士から知識や経験を伝えて行きます。

以上の 3 点を具現化する活動を、計画遂行して参ります。これらの目標を達成するには、皆様方が積極的に協会活動に参加頂く事が最低条件と考えております。

福岡だけでなく、九州全域、更には日本全国の販売士と繋がる、ネットワークを構築しましょう！

一人ではできなくても、多くの仲間がいれば、何でもできます。仕事も、遊びも、繋がりましょう！そして、新たな未来に向けて福岡販売士協会を盛り上げて参りましょう！

引続き皆様方の前向きなご協力とご支援をお願い申し上げます。

なお、20 周年記念名刺のご注文がまだの方は右の QR コードからご注文をお願い致します。

福岡販売士協会 20 年のあゆみ

はじめに・・・　　あゆみ編集：副会長　廣瀬紀子

福岡販売士協会も設立 20 年、そして 21 年目を迎えようとしております。
今回 21 年目に向かおうとしている時期に、20 年間を振り返りどのように歩んできたのか発起人の方々、設立準備に奔走された方々、そして 20 年間協会を盛り上げ続ける事に尽力された方々へ感謝し、まとめさせていただきました。現会員の方々にはそのあゆみの途中で参加された方も多いと思います。是非【設立目的】はご一読ください。
そして皆様と一緒になり次のステージを盛り上げていきたいと思います。

～～～

◆ 設立へ～　2001～2002 年（平成 14 年）

■ 2002 年２月９日　新年名刺交換会　38 名出席

・２月　福岡販売士協会の**ホームページ** スタート
（吉田貴司さんのご尽力あり）
・２月　会報名称・事業活動への提言募集
⇒　会報「**販売士・ふくおか**」に決定
（第１号 2002 年７月発行）
事業活動への提言：大原盡氏、栗林侑一氏

■ 2002 年４月 13 日　福岡販売士協会設立総会　開催

来賓１３名と参加会員約５０名

◆記念講演会・講師
㈱ミスターマックス　会長　平野　比さ志　様
◆総会来賓
日本販売士協会　会長　藤森　眞　様
日本販売士協会　専務理事　山本　宣尚　様
甲府販売士協会　副会長　長谷川　勇　様
福山販売士協会（福山商工会議所　部長）福永　重孝　様
長崎販売士協会　会長　冨永　広道　様
長崎販売士協会　理事　冬木　繁雄　様
長崎販売士協会　理事　浦田　道生　様
長崎販売士協会　理事　吉岡　英春　様
福岡商工会議所　部長　橋本　修治　様
福岡商工会議所　主任　吉田　新一郎　様

～～～

◆活動実績①　　会員獲得状況

・販売士を九州全体で盛り上げていけるよう、登録講師や県外会員、支部制等、販売士に関わる方々が加わっていく体制へと変化してまいりました

平成 14 年：正会員 80 名（1 級 78 名、2級２名）賛助会員１社
平成 15 年：正会員 93 名（1 級 86 名、2級７名）賛助会員４社
平成 16 年：正会員 96 名（1 級 80 名、2級 16 名）賛助会員５社
平成 17 年：正会員 92 名（1 級 77 名、2級 14 名、３級１名、賛助会員５社
平成 18 年：正会員 89 名（1 級 70 名、2級 15 名、３級１名、県外１級３名）賛助会員６社
平成 19 年：正会員 82 名（1 級 59 名、2級 17 名、３級１名、県外１級５名）賛助会員５社
平成 20 年：正会員 85 名（1 級 59 名、2級 20 名、３級３名、県外１級３名）賛助会員６社
　　４月より宮崎支部発足
平成 21 年：正会員 87 名（1 級 65 名、2級 14 名、宮崎支部８名）賛助会員６社
平成 22 年：正会員 72 名（1 級 58 名、2級 11 名、宮崎支部３名）賛助会員５社
平成 23 年：正会員 74 名（1 級 56 名、2･3 級 14 名、宮崎支部４名）賛助会員５社
平成 24 年：正会員 86 名（1 級 68 名、2･3 級 15 名、登録講師３名）賛助会員３社
　　10 年目より支部体制：宮崎支部、大分支部、熊本支部、鹿児島支部、佐賀支部
平成 25 年：正会員 84 名（1 級 68 名、2･3 級 13 名、登録講師３名）賛助会員３社
平成 26 年：正会員 89 名（1 級 68 名、2･3 級 18 名、登録講師３名）賛助会員３社
平成 27 年：正会員 89 名（1 級 70 名、2･3 級 16 名、登録講師３名）賛助会員３社
平成 28 年：正会員 88 名（1 級 69 名、2･3 級 16 名、登録講師３名）賛助会員３社
平成 29 年：正会員 89 名（1 級 65 名、2･3 級 21 名、登録講師３名）賛助会員３社
平成 30 年：正会員 79 名（1 級 60 名、2･3 級 18 名、登録講師１名）賛助会員３社
令和元年　：正会員 84 名（1 級 66 名、2･3 級 18 名、登録講師 26 名）賛助会員３社
令和２年　：正会員 81 名（1 級 64 名、2･3 級 17 名、登録講師 24 名）賛助会員３社
令和３年　：正会員 71 名（1 級 56 名、2･3 級 15 名、登録講師 25 名）賛助会員４社

※令和４年２月現在：正会員 76 名

◆活動実績②　　年次総会

・設立より年次総会を毎年４月に開催、よりよき福岡販売士協会の在り方へ対応し
　会則の変更等行い、会員の賛同を得てまいりました
・講演では販売士関連の方だけでなく外部の方にもご講演いただく事で、販売士としての
　資質向上・異業種交流の場ともなってきています

平成 14 年：設立総会　記念講演　㈱ミスターマックス　平野比さ志 会長
平成 15 年：41 名参加　講演「思考とわかち合い」長崎販売士協会会長 冨永広道
平成 16 年：27 名参加　講演「食の現状を検証する」理事 泉亨
平成 17 年：３７名参加　講演「販売士の光で夢実現を！」顧問　大原 盡
平成 18 年：34 名参加　講演「現場から見た伸びる企業と衰退する企業」遠藤 真紀
平成 19 年：27名参加　講演「新規事業への挑戦」福田 紘司
平成 20 年：32 名参加　講演「日本販売士協会の活動と流通･小売業界の人材育成･確保」
日本商工会議所 立松 博之
平成 21 年：42 名参加　講演「教育におよぼす販売士検定」福岡商工会議所　東 秀弥
平成 22 年：36 名参加（福岡県出前講座）
「福岡の魚が美味しい！～しっていますかブランド品･たべていますか旬の魚～」
平成 23 年：32 名参加　講演「ご存じですか？福岡県のブランド園芸農産物」福岡県出前講座
平成 24 年：45 名参加　講演「福岡販売士協会 10 周年を迎えて」会長　栗川 久明
平成 25 年：講演「悪徳商法にだまされない」福岡県生活安全課
平成 26 年：講演「アジアの交流拠点福岡を目指して」福岡県国際交流局企画室
平成 27 年：講演「最近の販売士検定の動向」理事　　岡野 利哉
平成 28 年：講演「元気な商店街づくり」福岡県商工部中小企業振興課
平成 29 年：講演「福岡販売士協会設立 15 周年を迎えて」会長　栗川 久明
平成 30 年：講演「創業の現状と課題」佐賀支部長　村口 隆志
平成 31 年：講演「「お客様の声」を企業経営に活かす、仕組み構築の指針「ISO10002」」
理事 植田 徹
令和２年(7 月)：講演「私の履歴書（営業一筋の会社人生」会長 岡野 卓也
※コロナ禍の影響で４月開催中止、７月に年次総会を開催（＆夏季研修会）
令和３年　：講演「それぞれの SDG’s」副会長 廣瀬 紀子、廣瀬 兼明

平成 24 年度 年次総会（10 周年）

◆活動実績③　　新春懇談会・夏季研修会・九州販売士交流会

■新春懇談会

平成 14 年２月：新年名刺交換会
平成 15 年～令和２年１月：新春懇談会
令和３年・４年コロナ禍で中止

■夏季研修会・秋季研修会■

平成 14 年：夏季研修会（33 名）
平成 15 年：「博多の町の歴史について」福岡市民の祭振興会 岡部 定一郎
平成 16 年：「小売業におけるチャネル政策の一考察」山崎　良一
平成 17 年：「流通業界と法規制」高田 暢夫
平成 18 年：「セールスマネージャーのあり方への提言～その役割と使命～」副会長 石原 義曠
平成 19 年：「販売士制度の現状と３級講師としての雑感」窪田 靖雄（中小企業診断士、1 級販売士）
平成 20 年：「九州観光マスターと販売士の接点」中村学園大学 片山 富弘 教授
平成 21 年：「企業の社会的責任とレピュテーションマネジメント」中村学園大学 山田 啓一 教授
平成 22 年：「九州新幹線 鹿児島ルート」福岡県土整備部 谷川 清敏 参事
平成 23 年：「夢実現講座」長崎販売士協会 会長 坂口 雄一
平成 24 年：秋季研修会 in 熊本（10 周年記念）
　「店舗開発について」熊本支部 佐々木 葵、「観光産業の未来予想図」理事 八尋 晃仁
平成 25 年：「日本の常識は海外での非常識・また逆の例」山路 博之
平成 26 年：「英国工場立上げ体験談」会長 栗川 久明
平成 27 年：「社会人大学院とマーケティング戦略」副会長 中村 純治
平成 28 年：「福岡販売士協会と異業種交流」副会長 小関 芳紀
平成 29 年：「地方百貨店の現状と私の体験談」「長崎「旅」博覧会協会に出向して」長崎副会長 冬木 繁雄
平成 30 年：「長崎の小売業の現状」長崎販売士協会 理事 吉岡 英春
令和元年　：「観光産業の未来予想図Ⅱ」副会長 八尋 晃仁
※令和２年７月　：年次総会＆夏季研修会として開催（コロナ禍の為）
※令和３年 11 月：オイスカ西日本研修センター収穫祭へ参加、出店（コロナ禍での特別行事）

■九州販売士交流会■　11 月開催

日本販売士協会 山本専務理事の提案でスタート、福岡・長崎・島原販売士協会が幹事を順次引き受け、九州の販売士資格を持つ人々が集い、交流の場となっています。

・2003 年第１回が福岡にて始まり…2012 年（７回）長崎、2013 年福岡にて開催
・2014 年からは　大分・佐賀も幹事となり開催
（2014 年大分・2016 年佐賀・2018 年福岡・2020 年大分）

2014 年九州販売士交流会 in 大分

◆活動実績④　　流通施設見学会

平成 18 年　６月：イオン福岡伊都店・浜地酒造（14 名参加）
平成 18 年 10 月：鳥栖プレミアムアウトレット（10 名参加）
平成 19 年　６月：ランテック福岡支店　流通センター・冷凍倉庫（20 名参加）
平成 19 年 10 月：トヨタ自動車九州㈱宮田工場（20 名参加）
平成 20 年　６月：九州電力玄海エネルギーパーク（12 名参加）
平成 20 年 10 月：キューピーマヨネーズ㈱鳥栖工場（20 名参加）
平成 21 年　６月：イオンモール筑紫野（12 名参加）
平成 21 年 10 月：㈱不二家吉野ケ里工場（18 名参加）
平成 22 年　６月：北九州エコタウンセンター（12 名参加）
平成 22 年 10 月：イオンモール福岡ルクル（14 名参加）
平成 23 年　５月：JR 博多シティ（20 名参加）
平成 24 年　６月：イケア福岡新宮店（15 名参加）
平成 25 年　６月：㈱さかえ屋工場（飯塚工業団地内）（13 名参加）
平成 26 年　６月：イオンモール八幡東、いのちのたび博物館（12 名参加）
平成 27 年　６月：南福岡自動車学校のマーケティング（12 名参加）
平成 28 年　６月：TOTO ミュージアム（9 名参加）
平成 29 年　６月：五十二萬石本舗　古賀工場（13 名参加）
平成 30 年　６月：六本松 421、福岡市科学館（16 名参加）
令和元年　６月　：マークイズ福岡ももち（12 名参加）
令和３年 10 月：ふくや明太子工場

ランテック

いのちのたび博物館

ふくや明太子工場

◆活動実績⑤　夏の納涼家族パーティ他、その他個別活動

■夏の納涼家族パーティ
平成 16 年～令和元年８月（平成 20 年以外）：アサヒビール園　博多店
平成 20 年８月：海の中道海浜公園　バーベキューパーティ
※令和２年３年～コロナ禍の為中止

■その他個別会合・活動■

・定例役員会議（月１回）
会長を中心に役員集まり会合を重ねながら、各種行事等を進めてきた
コロナ禍ではリモートでの開催もスタート

・会報「販売士・ふくおか」発行
平成 14 年７月に第１号発行、以来年３回ほどのペースにて発行
今号は設立 20 周年記念として 60 号を迎える
10 周年、15 周年の記念号は、会員より募った論文を特集し発行

・ホームページ掲載
平成 14 年２月よりホームページスタート
ホームページ編集技術をもつ会員に頼りながらも、試行錯誤を重ねきた
現在下記アドレスにて、好評に更新中!
http://www.farmmc.jp/

～～～

福岡販売士協会 20 周年に寄せて　－多様性は創造する－

１級販売士・登録講師　金子正信

福岡販売士協会 20 周年を心よりお慶び申し上げます。設立時に大変微力ながら関わった者として、今回寄稿させていただく次第です。

私は会社生活を転勤族として過ごし、退職後の現在（63 歳）は札幌市在住です。福岡市では 2001 年～03 年の約 2 年間を過ごしただけではありますが、今でも山笠とともに始まる夏の佇まいや、冬になると玄海灘から吹きつける冷たい風、胡麻サバや辛子明太子、博多ラーメン、天神の屋台、博多人形や博多織の美しさなどを時折鮮明に思い出しています。私にとってかけがえのない思い出です。

福岡に住んだ当時、最初に強く感じたのは、古来大陸との交流拠点として積み上げられてきた多様な文化的蓄積でした。生活に密着した祭りや食文化はもとより若者のファッションなども個性的で、天神辺りを歩いているだけで楽しい気分になったのを思い出します。同時に、それらを生み出した文化的基層に、無意識の内に強く影響を受けたと感じています。また、シルクロードの東の先端部分を形成する、その基層部分は、福岡から日本全体にも広がっているのでしょう。

丁度その頃 40 歳を超えた自分は、会社と自宅の往復だけの、限定された狭い世界や価値観の中でこのまま過ごしていて良いのだろうかという、漠然とした焦りのようなものを抱いていました。そこで、社会に通用する販売士資格を取得し、何らかの活動に取り組みたいと考えていた時に、福岡への転勤となったわけです。そして、ご当地で個性的で魅力的な文化や人材に触発されて、異質で多様な他者との交流を求めて販売士協会の設立に参加いたしました。

「多様性を許容する社会」今でこそ盛んに言われていますが、当時の私も、ひょっとすると社会や組織のあり方に若干の息苦しさを感じていたのかもしれません。

その後再び転勤となり、いつもある種のよそ者のようにして過ごして来た中で、そのまま福岡販売士協会に所属していたらどうなっていただろうかという、アナザーストーリーを考えることはあるものの、20 年という時間を、実は販売士という資格を通じて共有していたのではなかろうかという思いで、今は自分を納得させております。

私は当時から、販売、もう少し広く捉えて商業の本質は、「古来人々が互いに物や言葉を交換する中で、与え与えられる、掛替えのない喜びを共有化する連帯的な行為」であると捉えております。さらに、そこから立ち上がり巻き起こる、ささやかでありながらも多様な交歓が、社会や文化を重層的に形成、創造して、生物学的には脆弱な人類をこれほどまでの発展に導いてきたと考えています。

そうした社会のまさに結節点には商人、もしくは商人的なセンスを持った人材が位置していて、彼らこそが、もしくは彼らを支援するのが販売士であると思うのです。目先の利益に拘泥しない、社会を横断して自立的にネットワークを形成し続ける販売士協会の役割は、これからも大変重要です。多様で優秀な人材が集合すると、自ずとネットワークは自律的に拡大し、視野は広がり、そこから部分的な利害関係を超越した新たな活動が始まっていくであろうと感じております。

幸い、現在では情報技術が 20 年前と比べて格段に発達して、交流は物理的な距離や時間を瞬時に超えることができるようになりました。もちろんそのための弊害、例えば直接顔が見えないために発生する誤解や過激な言動、ネット独特の群集心理などが見られるのも事実ではありますが、それらを克服することにより、大きな果実、すなわち多様性の融合から、煌めく新たな創造性を手に

入れることも可能になっています。

これからの販売士協会の役割は、商業や流通に関する基本的な知識をしっかりと踏まえた上での、時空や年齢、性別、立場などを超えた自由で柔軟な交流の、さらなる促進になるのではないでしょうか。大きな節目を迎えていると感じられる日本社会における、新たな組織の一つの姿を、これからも、福岡販売士協会の活動を通じて、福岡を起点として提示していただけるものと期待しております。今後のさらなるご発展を祈念しております。

著者の経歴

1959 年札幌市生まれ。1982 年北海道大学経済学部卒業。卒業後、大手石油元売に勤務、販売関係の業務に長年従事し 2019 年 3 月末定年退職した。現在、札幌市在住。

2001 年に 1 級販売士資格を取得（全国の最優秀者として表彰）。その後、独自に全国各地の商店や企業を取材して論考を多数発表してきた。2020 年 6 月に「商業社会学序説」を出版。考え続けているテーマは、「人間の本質的な協働行為としての商業を通して見えてくる社会の構造」。

福岡販売士協会 20 周年　－役員からのメッセージ－

～協会 20 周年を迎えて思うこと～

理事 1 級販売士　植田　徹

平成 14 年 4 月に設立された福岡販売士協会が、この度、めでたく 20 周年を迎えることとなりました。栗川前会長様をはじめ、協会の発展に尽くされてこられた数多くの諸氏先輩方のご努力の蓄積に思いを馳せ、心より敬意と感謝の言葉を申し上げます。

協会活動を引き継ぐ役員メンバーの誰もが、この時期、それぞれの思いのかたちにて、「今後の協会活動の更なる充実のために先人の思いを受け継ぎ、岡野会長のもと、役員一同、力をあわせて取り組んでゆきたい」との思いを強く感じているところかもしれません。

既に、岡野会長の新体制での動きの中で、様々な新規取組みが始まり、リモート役員会や、LINE 活用での役員伝達を活用し、コロナ禍でもスピーディーな意見交換や諸事決定が図られています。With コロナの環境下で制約が多い船出ですが、役員一同が、明るく調和しつつ、建設的意見のやり取りを交えながら現実的な判断がなされているものと思われます。協会活動の発展には、会員の増加は不可欠です。そのためには、抽象的な表現になりますが、会員目線を忘れない会員満足度の一定レベルの維持が不可欠と思います。多士済々の役員メンバー個々の能力を結集し、役員個々の「自己実現満足感」と「ボランティア達成感(義務感が強くない負担度)」とのバランスがうまく取れての歩みができれば理想的だと思われます。これを土台にしつつ、「参加会員の目線」を忘れないスタンスで知恵を結集し、当協会の企画・運営が図られ、特に、「向上心豊かな会員」相互の魅力的なコミュニケーションのきっかけづくりを、様々なかたちで提供してゆけたら良いのかもしれないと素朴に思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

～協会 20 周年おめでとうございます～

理事 1 級販売士　石井保彦

協会 20 周年おめでとうございます。私は 2020 年に理事に就任させて頂き、広報委員をさせて頂いておりますが、福岡販売士協会に入会してまだ 4 年程です。

福岡販売士協会への入会は、栗川顧問が(一社)日本販売士協会の登録講師名簿から私を見つけて頂き、お手紙を頂いたことがきっかけでした。私は東京に勤務していた時に(一社)日本販売士協会の登録講師の資格を取得し、東京商工会議所の講師研究会などに参加していました。当時から販売士協会関係のみなさまは暖かく、知識欲にあふれる方ばかりで心地よいと感じておりましたが、福岡販売士協会も暖かく向上心にあふれる方ばかりで楽しく過ごしております。

コロナ禍でリアルの会合は延期になることが多く、20 周年記念イベントもついに延期が決定してしまいました。また、リアルの会合では年次総会など以外は限られたメンバーでの実施となってしまうことが多く、改善の余地を感じております。

販売士協会という名称ですが、私自身は製造業に勤めておりますし、いろいろな業界の方が所属していらっしゃいます。先日の流通施設見学会では日本経済大学の高見啓一先生や学生の方々に参加して頂き、高見先生のご紹介で学生の方の入会者も増えました。

これからも会員のみなさまに喜んで頂ける行事の実施と会報作成に務めていきたいと思いますので、福岡販売士協会を引き続きよろしくお願い致します。

～～～

オイスカ収穫祭　出店活動報告

理事・1 級販売士　植田　徹

11 月 13 日(土)に、国際 NGO「オイスカ」の西日本研修センターでは、「収穫感謝祭・秋」が開催され、福岡販売士協会も、今回、ここへの出店をいたしました。出店の経緯は、当協会会員が、オイスカ運営の関係者というご縁によるものです。

この収穫祭は、今回で 13 回目とのこと、会場内では、旬の農産物や食べ物などが各店で販売されました。会場では、研修センターのグランド中央部にステージが設けられ、各種の演技・演奏があり、そのステージを取り囲むように約 30 店のテントブースがありました。年配者や学生、親子づれなど、地元の方々を中心に会場をほぼ埋め尽くす人出が、4 時間程度（10:00～14:30）の開催時間中、絶え間なく続きました。

当協会の出店では、①「からすみ 3 種」の販売、②サーティワンアイスクリーム各種の販売、③福岡販売士協会の案内チラシの配布を行いました。特筆事項としては、曇り一時晴れというお天気でしたが、晩秋ゆえに肌寒い感じがあったものの、アイスクリームの販売は、なんと「完売」の快挙となりました。一方、からすみは 「少量入りでも千円近い価格」となるため、高級品ゆえのハンディーがありましたが、健闘して、目標の半数を売ることができました。

この成果には、岡野会長・岡野副会長という岡野＆岡野のコンビによる、ご活躍が忘れられません。人間性豊かなお二人の自然体での販売対応は、さりげなくも、終始にこやかで、販売での絶妙の「会話の呼吸・間合い取り」のようなものが感じられ、いわば「販売スキル実演講座」を見せて頂いたような楽しさがありました。

なお、岡野副会長の「店頭での積極的なご発声」と、現職(教職)の本領発揮による「中高生の学生との楽しい会話呼吸による、アイスクリーム売り込み」のお姿は印象的(周囲から賞賛の声)でした。

お店の運営には、今井さん（午前中）と冬木さん（開催時間の後半）がそれぞれ、数時間、お店をお手伝い頂きました。誠におつかれさまでした。また廣瀬副会長は、祭りの運営事務局業務のご多忙の状況にもかかわらず、私たちのお店へも、しばしば来訪されるお気遣いを賜りました。

当日は、当協会のメンバーは、自由参加形式での参集でしたが、栗川顧問をはじめ、多数の会員のご来場がありました。11:30 に会員が当店テント前に集合し、記念写真を撮りました。

撮影後は、参加した各会員は三々五々、会場を自由に回り、それぞれの都合に応じての時間を過ごしました。参加者各自にとって、この秋の良き思い出となったことと思います。

新型コロナ感染症対応における１年の軌跡

副会長　２級販売士　小関　芳紀

2019 年 12 月 8 日に中国の武漢市で原因不明の肺炎が発生したとされ、これが初めて新型コロナウイルスが発生した日とされています。

あれから 2 年が経過しましたが、令和 2 年 3 月～5 月の第 1 波、令和 2 年 7 月～9 月の第 2 波、令和 2 年 12 月～3 月の第 3 波、令和 3 年 4 月～6 月の第 4 波、令和 3 年 8 月～10 月の第 5 波、デルタ株が猛威を振るい強い感染力と重症化リスクも高く、医療崩壊が現実に発生して中等症患者も入院出来ず自宅待機で亡くなるなど、社会生活や経済活動に多大な損失を与えたことは、記憶に新しい出来事です。

その後、10 月から急速に感染者が減少し、久し振りにあるべきクリスマスや年末年始を少し体感出来たように感じられたと思います。

しかし、令和 3 年 12 月末に国内でオミクロン株が確認されてから、政府による海外からの流入をシャットアウトする政策にも係わらず、急激な感染拡大が続き、1 月末時点で全国で 1 日 8 万人、福岡県では 5000 人の新規感染者が発生する事態になって来ました。オミクロン株は、重症化リスクが少ないとの見立てですが、強い感染力で、学校や介護施設、家庭内でのクラスターが多発、感染者と濃厚接触者の増加により、医療従事者を始めエッセンシャルワーカーの待機が多発のため、医療崩壊の危機を始め基本的な社会機能が麻痺する事態が迫っています。

各個人の出来る対策は、毎日の検温、マスク着用、手指消毒・手洗い、３密を避ける、大勢が集まる場所に行かない等を励行する事に尽きると思います。あと、個人の意志でとの事ですが、出来るだけワクチン接種をされることで、重症化リスクを軽減化出来るようです。

以上、現在までの経過をレビューしましたが、私は１医師会職員として、一昨年の 12 月から新型コロナウイルス感染症対策について、厚生労働省及び日本医師会からの対策や指針に沿って対策準備を開始してきました。

令和３年に入り、最優先の対策として、県と市行政と二人三脚にてワクチン接種の体制構築と実施を推進することになりました。なにぶん、行政も医師会も初めての事で計画が何度も変更になったり県と市の行政間で方針が異なったり、手探りの状況でしたが、3 月から計画が確定して、ワクチン接種が進められました。私は、3 月から 7 月までほぼ休日返上でワクチン接種事業の準備、接種及び問診の医師と看護師の手配、日程調整、会場設営のサポート、ワクチン接種実績の集計・出務費の計算と行政への請求、出務費の振り込等を 11 月度分まで実施してきました。

ワクチン接種について、北九州市は初めから、集団接種会場を中心に実施しました。結果として、北九州市が政令指定都市の中で最も接種率が良い都市となり、高齢化もトップクラスで感染による重症化が懸念されておりましたが、2 回のワクチン接種の推進により重症化する高齢者数を抑えることが出来、一定の成果が出せたと考えています。

2 月度から、3 回目のワクチン集団接種が始まるので、また休みを度外視しての取り組みを覚悟しています。

新型コロナ感染症がいつ治まるのか？今は誰にもわかりませんが、私は出来るだけ早い時期に、忘れかけている、通常の社会活動や経済活動が復活する事を目指して、引き続き取り組んでいく覚悟です。

ところで、このコロナ渦の期間で、医師会についてさまざまなご意見をマスコミやネットの意見で頂いてきました。

医師は全国合計で約 32 万人いるのですが、そのうち、日本医師会会員は 17 万人、医師総数の 53％で、日本医師会が医師を代表しているような印象ですが、実際は少々違うのです。

日本医師会は主たる会員は、各地域に密着して診療所・クリニックとして活動していて、本当に地域医療を支えている医師です。大病院、公的病院は、それぞれの所属する官庁、地方公共団体、大企業の方針で経営されているので、医師会の影響力はあまり及ばないのが現実です。

32 万人いる医師が全て清く正しいというわけではないので、さまざまな批判は全く根拠が無いわけではないですが、少なくとも私が 10 年間見続けてきた医療の世界においては、多くの医師は地域の一人一人の住民、患者様に寄り添い、向き合って医療行為をしています。日祝日や年末年始には、地域の急患センターへ出務を割り当てられて出務しており、今回のワクチン接種も、午後休診の水曜日や木曜日、土曜日の午後、日曜日の午前・午後に出務協力を 8 ヶ月間にわたり実施して頂いて参りました。このように、地域医療・保健、介護、福祉などの現場において、地道に活動を続け地域社会に貢献している医師の団体が医師会である事を、少しでもご理解頂ければ幸甚です。

長々と感じた事などを記して参りましたが、

福岡販売士協会の役員として、昨年 1 年間ほとんど機能せず、他の役員の皆様、特に岡野会長、廣瀬副会長、岡野利哉副会長に多大なご負担をお掛けしたことについて誠に申し訳なく思っております。

今しばらくは役立たずになりそうで、申し訳ないのですがご容赦のほどお願い致します。

新入会員のご紹介　高見 啓一様

【所属・資格等】
日本経済大学　経営学部　准教授
1 級販売士・税理士試験合格者・中小企業診断士
日本商工会議所　検定普及アドバイザー
日本販売士協会　広報委員

【自己紹介】

福岡販売士協会のみなさまはじめまして。私は 10 年前（2012 年）に、日販協の登録講師論文で優秀賞をいただいて以来、日商・日販協の検定普及のための役職を仰せつかり、ライフワークとして販売士制度の拡大や普及啓発に努めてまいりました。

具体的な活動として、販売士をテーマにした日本唯一のコミック『戦う商業高校生リテールマーケティング戦隊』（栄光ブックス, 2017）の制作・販売や、日販協『販売士』における「販売士リレートーク」や「販売士アイドル」といった連載の企画を行ってきました。

また、私自身も教育者・研究者という立場を活かし、過去 10 近くの大学で 500 名を超える学生に販売士を指導してまいりました。研究の専門は文系大学や商業高校における「アントレプレナーシップ教育（起業家教育）」であり、販売士を学ぶ全国の大学生で組織するベンチャー企業「㈱鈴りん探偵舎」の立ち上げなどに関わっております。

販売士は、ビジネスパーソンに人気の資格「中小企業診断士」と同様、経営学やマーケティング戦略を学べる資格です。上記ベンチャーでも「学生の目線」と「販売士のノウハウ」をミックスさせることで、企業や行政が取り組む「商品開発」や「情報発信」などの支援につなげています。

このように販売士は、次世代のビジネスパーソン育成と企業実務の双方に役立つ資格であるにもかかわらず、残念ながら受験者数は大幅な減少傾向（2013 年度 4 万人以上→2019 年度 3 万人以下）にあります。この現状を変えていくためにも、販売士検定が受けやすくなる「ネット試験化」を契機に、ぜひ若い受験者を増やしていきたいと考えておりました。

そこで、このたび地元福岡の日本経済大学 4 年生山城朱理（2 級販売士）と一緒に、福岡販売士協会に入会させていただきました。山城らベンチャーの大学生たちは、高校向けの「出前授業」などの取り組みなどを通じて、販売士受験者の裾野拡大のための活動を行っています（日販協『販売士』2022 年 3 月号参照）。若い彼らの目線での啓発を通じて、多くの学生・若者が販売士に興味・関心を持ち、福岡販売士協会にも入会してくれるのではないかと期待しているところです。

ぜひ、販売士の学習・啓発に取り組む学生・若者たちへの応援よろしくお願いいたします。

新入会員のご紹介　棚原　学様

1級販売士　棚原　学

初めまして。この度、福岡販売士協会に入会させていただきました棚原学と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。販売士の資格は、2021年2月に1級を取得いたしました。

私は、沖縄県浦添市生まれで大学時代に福岡県飯塚市に6年間住んでいました。その後、熊本県の電子部品のメーカーに就職し、現在、熊本県合志市に住んでいます。入社以来、電子部品の製品設計、要素技術開発という顧客からはかなり離れた環境で仕事をしてきました。

販売士の資格に挑戦したきっかけは、社内の研修で経営学やマーケティング等を学ぶ機会を頂いたことです。社内研修を通して、新しいことを学ぶ事に喜びを覚えながら勉強を進めていく中で、経営やマーケティングに関連する資格にも挑戦しようと考え、資格を調べていく中で販売士の資格に出会いました。当初、恥ずかしながら販売士資格については全く知らずに小売店の販売員の為だけの資格というイメージを持っていましたが、学習を進める中で、小売業の類型からマーケティングやマネジメント等に及ぶ幅が広く深い内容であり、小売業のみならず様々な職業に活かせるとても価値のある資格であることを理解しました。難易度も高く、初めて耳にする言葉に悪戦苦闘しながらも、なんとか試験に合格できたことは、本当に嬉しく自信となりました。

正直なところ、販売士の資格を取得してからしばらくの間は、販売士協会へ入会するかどうかを悩んでいました。「販売士協会に入会しよう！」と「電子部品の設計という職業なので、場違いなのではないか…」と思いがいったりきたりしていましたが、「これも何かの縁、悩んでいてもしょうがない、まずは行動してみよう。」と決心し、今回、入会させていただくこととなりました。

今後は、販売士協会での活動に参加させていただき、多くの方と交流を深めていく中で様々なことを学び成長していきたいと考えています。その中で、販売士の資格の理解を更に深めていき、広い分野で活かすことのできる販売士の資格の良さを多くの方に広めていきたいと思います。

微力ではございますが、まずは自分の出来ることから活動していきたいと思っておりますので、今後とも、ご指導ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願い致します。

新入会員のご紹介　野島　英樹様

1級販売士　野島　英樹

はじめまして。この度、福岡販売士協会に入会させて頂くことになりました、野島　英樹です。

現在、福岡県の中小企業診断士養成課程に参加しており、講師をされてらっしゃった、中村純治先生に、協会のことを伺い、入会させて頂きたいと考えました。

養成課程修了後は、独立し、「経営者の皆様の『想い』の実現を、伴走しながらサポートしたい」、と考えており、協会の皆様にいろいろご教授頂けますと有り難いです。

どうぞ、宜しくお願い致します。

新入会員のご紹介　山城　朱理様

2 級販売士 山城　朱理

2022 年 3 月　日本経済大学（福岡キャンパス）
経営学部経営学科　卒業見込み（卒業）
2022 年 1 月　株式会社タスクール plus　入社

私が販売士を取得しようと思ったきっかけは資格が欲しいという理由からでした。

最初に 2 級から勉強したのですが、勉強しているととても楽しく、自分自身とても販売士のトリコになっていました。

もちろん苦手な科目もありますが、それが分かるようになった時に楽しさ、それを実際にお店で実感できた時は販売士を勉強していてよかったと思います。

今は、1 級の勉強中です。

販売士を取得している方たちの声を聞くと、皆さん口をそろえて「販売士を取得して良かった」という声をたくさん聞くので、それを聞くとさらに頑張ろうと思います。

最後に 1 級は 2 級と比べてより専門的で難しいですが頑張りたいと思います。3 月までに販売士 1 級に挑戦します！

■お知らせ■年次総会のご案内

年次総会を下記の通り予定しています
20 周年記念行事としての特別講演も開催予定です
会議所でもオンラインでも参加可能です。

◆福岡販売士協会 令和 4 年度　年次総会(案)
日　時：令和 4 年 4 月 16 日（土曜日）
14 時～16 時
場　所：福岡商工会議所 408 会議室
Zoom を使ってオンラインでも開催予定

第一部：年次総会
第二部：記念講演
「エフコープの人財育成における販売士制度の活用」
講　師：エフコープ生活協同組合　執行役員　管理本部部長　永芳陽子様

会員の趣味のコーナーです。話題がありましたら投稿をお待ちしております。

2021 年　クリスマスイルミネーション

1 級販売士　田中直人

家内の力作です。一人で美容院を経営しております。毎年恒例の我が家のイルミネーションです。ご近所さんと孫に喜んでもらっています。

私の趣味ではありませんが、楽しいです。

庭です。

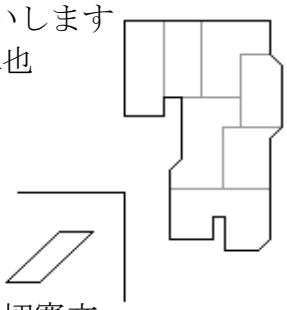
□□□　お知らせ　□□□

◆福岡販売士協会 令和４年度　年次総会(案)
日　時：令和４年４月 16 日（土曜日）
　　14 時～16 時
場　所：福岡商工会議所 408 会議室

◆福岡販売士協会のホームページ
福岡販売士協会：http://www.farmmc.jp/
福岡販売士協会のこれまでと現在の活動状況がよくわかります。
会員のＨＰをリンク欄に貼ります。ご連絡下さい。

◆会報の原稿を募集しています
・５月・９月・２月に発行、締め切りは前月末
・題名自由、1,000～1,500 文字位、顔写真添付
・パソコンで、ワードやテキストメモなどに入力したものをメールで送信ください。
・手書き原稿郵送でも OK です
　岡野　卓也（事務局）：okano-31@ozzio.jp

◆ご意見は下記の連絡先までお願いします
○福岡販売士協会･会長　岡野　卓也
〒814-0155
福岡市城南区東油山 5-2-4-304
TEL/FAX　：092-707-6695
携帯電話：090-4395-8879
E メール：okano-31@ozzio.jp
○福岡販売士協会･宮崎支部長　岩切寛文
E メール：myorange387@yahoo.co.jp
○福岡販売士協会･大分支部長　溝部敏勝
E メール：wbhbb435@ybb.ne.jp
○福岡販売士協会･熊本支部長　白石慎二
E メール：s-shiraishi@smc-office.com
○福岡販売士協会･佐賀支部長　村口隆志
E メール：mura@yacht.ocn.ne.jp
○福岡販売士協会･沖縄支部長　志村幸司
E メール：k.shimura0212@gmail.com



福岡販売士協会･現況報告

令和４年２月１日現在

正会員		76 名(※25 名)
	１級販売士	57 名
	２・３級販売士	19 名
賛助会員		４社
支部別内訳	福岡	54 名(13 名)
	宮崎	２名(１名)
	大分	10 名(５名)
	熊本	２名(１名)
	佐賀	４名(１名)
	沖縄	４名(４名)

※人数のカッコ内の数字は登録講師の数です

福岡販売士協会役員体制(令和２年度～令和３年度)			
会　長	：	岡野　卓也	(事務局兼務)
副会長	：	廣瀬　紀子	(広報担当)
副会長	：	小関　芳紀	(総務担当)
副会長	：	岡野　利哉	(研修担当)
理　事	：	長沼　玲子	
理　事	：	毛利　裕之	
理　事	：	大串　雅一	
理　事	：	冬木　繁雄	
理　事	：	蒲池　彰	
理　事	：	植田　徹	
理　事	：	中島　良一	
理　事	：	石井　保彦	
理　事	：	半田　美和	
理　事	：	今井　武史	
監　事	：	森山　正夫	
監　事	：	横山　修二	
顧　問	：	栗川　久明	
顧　問	：	渡辺　芳雄	

編集後記

FARMMC(ファーミック)・福岡販売士協会
Fukuoka Association for Retail Management and Merchandise Coordinators

新型コロナウィルス陽性者の減少に伴い、2021 年 10～12 月の小売業売上高は前年同期比+1.4%の回復（出典:商業動態統計速報 2021 年 12 月分）となりましたが、オミクロン株の出現により福岡県も再度、まん延防止等重点措置の実施対象地域となってしまいました。本号は福岡販売士協会 20 周年記念号ですが記念イベントが延期となってしまい大変残念です。

４月の年次総会は会場実施とリモートの併用で実施する予定ですが、コロナ禍が少しでも早く収まり会員のみなさまとリアルでお会いできる日を待ち望んでおります（YI）